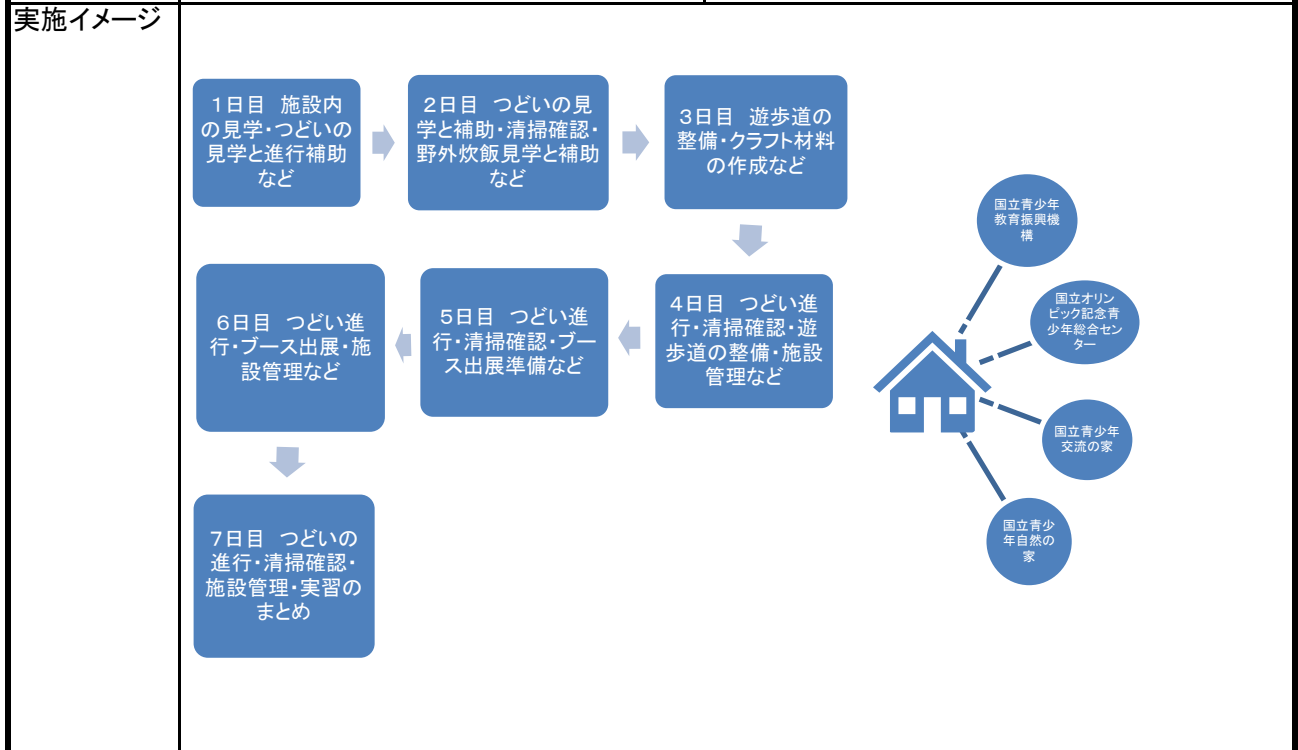


|           |  |
|-----------|--|
| 実習先       | 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立信州高遠青少年自然の家  |
| 目的・テーマ    | (青少年自然の家)地域・社会における子どもや大人の学びを企画・支援する基礎的知識・技術の習得   |
| 目的・概要     | 受講学生・実習先の問題意識・背景・目的等<br><br>地域・社会における子どもや大人の学びを企画・支援するための、基礎的な知識・技術を身につける  |
|           | 概要<br><br>長野県の青少年施設における6泊7日の実習。朝のつどい・夕べのつどいの準備や司会進行、日課表の書き換え、宿泊施設の清掃確認、野外炊飯の見学・補助、ハイキングコースの整備や植物の水やり、クラフトの材料作成、ブースの設営・出展など、職員の方々の業務を実際に体験する。   |
| 分野        | 教育   |
| 形態・期間・人数  | 短期集中 ・ 7日間   |
| 方法        | 見学・体験  |
| プログラム     | (事前)<br><br>実習登録書・実習日誌の説明を行うとともに、実習に関する注意事項を講義し、訪問指導の教員から心構えを伝える。  |
|           | (事中)<br><br>1日目<br>職員の方との顔合わせ、池の清掃、施設内の見学、夕べのつどい見学・進行補助、日課表の書き換え説明・補助<br>2日目<br>朝のつどい見学・補助(旗の掲揚とラジオ体操見本)、朝会、清掃確認、クマよけの爆竹を鳴らす、移動テントの片付け、もみ殻の補充、クラフトの材料作成、缶バッジ作り、野外炊飯の見学・補助、日課表の書き換え、青少年教育振興機構および青少年自然の家についての概要説明<br>3日目<br>朝のつどい見学・補助、事務室清掃、朝会、遊歩道の草刈り、クラフトの材料作成、夕べのつどい見学・補助、日課表の書き換え<br>4日目<br>朝のつどい準備・見学・補助、朝会、遊歩道の草刈り、花壇のネット取り、防災訓練見学、花壇の草むしり、クラフトの材料作成、夕べのつどい進行(司会進行とレクリエーション)、日課表の書き換え<br>5日目<br>朝のつどい準備・進行、花壇の水やり、清掃確認、クラフトの材料作成、ブース出展の荷物の運搬、ブースのテント設営、クラフトの材料作成、夕べのつどい準備・進行、日課表の書き換え<br>6日目<br>朝のつどい準備・進行、ブースの設営・準備・出展・片付け、花壇の水やり、日課表の書き換え<br>7日目<br>朝のつどい準備・進行、花壇の水やり、清掃確認、移動テントの片付け、実習のまとめ |
|           | (事後)<br><br>1時間20分のうち50分間のグループワーク(活動報告、受け入れ先の学習の場としての意義と課題、自分自身が学んだこと)をし、A4用紙に簡潔にまとめ、グループ発表。<br>担当教員による30分間の全体講評、アンケートの記入。   |
| 方法論上の特記事項 |  |

|           |  |  |
|-----------|--|--|
| <p>成果</p> | <p>(学生)</p> <p>実習を終えて、社会教育に対するイメージが拡大すると同時に、実際に現場に出て自分の目でみて、経験することの大切さを改めて痛感した。職員の方々の業務を実際に経験することによって、業務内容の多様さを感じるとともに、どの業務も利用者の方が安全・安心かつ気持ちよく過ごすことができるようにするためには、どれも重要なお仕事だということがわかった。これらの業務を25人程度の職員体制でまわしていくには協力・連携していくことが鍵となると思った。</p> <p>(受入先)</p> <p>朝のつどい、夕べのつどいの進行役等たくさんの業務に関わってもらったが一つ一つに興味や関心を示し丁寧に意欲的に取り組む姿勢が形成された。</p> <p>(その他、地域住民、連携先等)</p> | <p>(表、グラフ、数値など定量的成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関わった世代: 幼児から高齢者まで</li> <li>・情報公開媒体: ホームページ、Facebook</li> <li>・コミュニケーション: 職員同士のコミュニケーション頻度は高く、濃度も高い。参加者とのコミュニケーションの機会もある。</li> </ul> |
|-----------|--|--|



資料・写真等



独立行政法人教育振興機構 国立 旧川内遊歩道センターの家 <<https://takato.niye.go.jp/>>

実施主体  
関係情報